

新成人の喫煙アンケート調査

金沢市の成人式が1月9～11日、各会場で開催され、禁煙ねっと石川は、平成23年から毎年の成人式会場で行っている新成人の喫煙アンケート調査を実施しました。

調査の目的は、毎年の新成人の喫煙の現状と、喫煙に対する意識調査により、小学生時における喫煙防止教育の効果を確認、検証し、同時に喫煙による健康被害知識の周知を計る事にあります。

今年度の金沢市の新成人は4,915名、成人式への出席者は67%の3,314名でした。

(金沢市教育委員会生涯学習課 1/14集計)

調査は、そのうち市内15館の公民館が主催の成人式出席者681名を対象に、合同開催を含む7会場で実施しました。

成人式の賑やかな雰囲気の中、アンケートへの回答がなかなか進まない会場もありましたが、7会場全体では出席者の74%から回答を得ました。

7会場の出席新成人の卒業小学校は15校に区分されます。(うち一校は地区外グループ)

そのうち、今年度の新成人が小学6年生であった平成19年度に、医師による喫煙防止教育を実施した小学校は6校、否実施校は9校となります。(金沢市教育委員会学校指導課)

今回調査の結果、回答のあった男女全体の喫煙率は12.8%、うち平成19年度に教育を実施した6校合計の喫煙率は6.7%、否実施9校の合計は16.9%となりました。

この結果から、小学6年生当時の「喫煙」に対する知識教育が、その後に与える確かな効果が確認できます。

金沢市では平成22年度より、希望する小学校に講師を派遣、平成23年度からは市の施策として市内全ての小学校で「受動喫煙防止教育」として、医師等による教育を実施をしています。

